



旧西友跡地

問 施設用地費の減額は、これ以上行うべきではないが、市の見解は。
答 現在のところ、見直しは考えていない。

問 影響を受けた認可保育園と影響額は。
答 令和6年度と比べてマイナスの認可保育園が4園である。影響額は4万円から100万円の間である。

問 停電時の防犯灯整備
災害等による停電発生時の防犯灯の対応は。
答 市の道路照明灯及び防犯灯の大部分は停電時

問 今後の利活用は。
答 本年度は生成AI運動型グループウェアの導入に向けた調達を進めている。



プレイパークで遊ぶ子どもたち(生成AIで作成)

問 事前協議の留意点は。現在では事前相談の段階である。
答 開発区域は、旧西友及び旧東武ストア跡地、東武鉄道が所有する旧東武ストアの敷地内通路、旧森田ビル及び現在使用していない鉄道用地の一部を含めた一体的な開発が計画されている。

問 保育士の処遇改善と施設用地費の見直しの関係は。
答 令和7年度は保育士給与調整額と施設用地の賃借料補助の合計額が令和6年度と比較して減額になった園は経過措置としてその差額分の全額を補助しており、令和8年度においては差額の2分の1を補助することとしている。

問 公園内の盗難・置き引き等の被害や防犯対策の状況は。
答 令和6年1月に運動公園で置き引き被害が報告されたため無料ロッカーを設置している。運動公園や第2運動公園で被害が発生した場合は、指定管理者から市へ報告が行われる。また、樹木の定期的な剪定や公園灯のLED化を実施し、市内10カ所に防犯カメラ付き自動販売機を設置している。

問 災害時の夜間の安全確保と今後の防犯灯整備の考え方は。
答 自助による備えも重要である。今後、指定避難所へ通じる主要道路の蓄電池型やソーラー型照明灯については、課題を踏まえ他自治体の事例も参考に調査・研究を進めていく。

問 市の生成AIの導入状況は。
答 令和6年度から全職員を対象に、チャットシステム上で生成AIを活用しており、令和7年度は延べ約2万回の利用実績があった。

問 プレイパークの実現に向けた支援を
市民団体等の自主的な活動を、安全かつ円滑に進めるために、できる支援はあるか。
答 場所の確保や遊び道具等の保管場所などについて、団体の意見を聞きながら支援を検討する。火気使用の手続は。



旧西友上福岡店跡地の今後は
床井 紀範 議員



公園の防犯対策
古越 孝子 議員



生成AIの積極的活用を
川畑 京子 議員



市政を問う！

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。今回の議会では、16人の議員が一般質問を行いました。掲載した内容は各議員本人が要約したものです。なお、全ての質問と回答は市議会ホームページの会議録で閲覧できます。(8月下旬掲載予定)

行政部門によるいじめ対応部門の設置
問 小・中学校でのいじめについての行政部門による対応については、大阪府寝屋川市の監察課を通じた取り組みが知られている。いじめが継続している状況で、別の選挙肢があることは、被害者を早急に救済する点から不可欠と考える。いじめ対応部門の設置の考えは。

問 いじめ解消に向けた支援、相談体制を既に実施している。
答 利用者の増加、利用者1人当たりの給付費の増加、事業者の新規開設や事業拡大の増加など、3点の要因による。

問 代替動線の考えは。
答 関係職員や指定管理者等と共有確認し有事の際も、混乱することのないよう、代替動線を含めて、考えていく。

問 指定管理者導入施設の設備更新
省エネルギー化と光熱費の考えは。
答 指定管理者からの事業報告書やモニタリング結果を把握し、連携を図りながら適切な設備更新を推進していく。省エネルギー化により光熱費等の維持管理コスト削減を実現し、市民サービスの向上と環境保護の両立を目指していく。

問 情報公開の精神に基づき、公開を行う自治体が増えている。事業課の要求額、審査意見、審査結果など公開する考えは。
答 丁寧な説明資料を作成する必要があり、そのための業務負担も課題であることから、現時点で公開する予定はない。

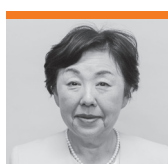
問 令和元年度決算額と6年度を比べると、5年で1.58倍となっている。この要因分析と対応を伺う。
答 利用者の増加、利用者1人当たりの給付費の増加、事業者の新規開設や事業拡大の増加など、3点の要因による。

問 大規模災害発生時の拠点救護所として動線確保のため、通路のガラスドアの見直しの考えは。
答 通路の耐熱強化ガラスの安全性を踏まえつつ、飛散防止フィルム等の有効手段を調査し初動体制の構築に努めていく考えである。

問 指定管理者導入施設の設備更新
省エネルギー化と光熱費の考えは。
答 指定管理者からの事業報告書やモニタリング結果を把握し、連携を図りながら適切な設備更新を推進していく。省エネルギー化により光熱費等の維持管理コスト削減を実現し、市民サービスの向上と環境保護の両立を目指していく。



予算編成過程の公開
坪田 敏孝 議員



保健センターの安全と動線
田中 早苗 議員

